

第5 A (小) 分科会 教職員の専門性に関する課題

提案主題 学校の重点目標を共有し、その達成に向け組織的に取り組む教職員集団をめざして
サブテーマ ～専門部総括シートの取組を通して～
協議の柱 教職員の協働体制の構築と参画意識の向上に教頭としてどう関わっていけばよいか。

提言者 竹田市立豊岡小学校 伊藤 貴久生

1 質 疑

- (1) Q 総括シート作成する時に、各部長と協議したのか。(別府市境川小)
A 協議せず、単独(教頭)で作成した。
- (2) Q 総括シートを活性化するために、入力時に工夫したことは。(別府市境川小)
A 入力した総括シートを目標管理シートを関連させた。
- (3) Q 児童・保護者アンケートの評価基準があるのか。(宇佐市深見小)
A 4段階で評価している。
- (4) Q 総括シートにどのような数値を入力しているのか。(宇佐市深見小)
A 各項目の平均値を入力している。

2 協 議 (グループ討議：3グループが発表)

- (1) 学校教育目標達成に向けて、各部会・プロジェクト会議・運営委員会・職員会議等をもって
いるが、時間確保が難しい。月1回を目標に取り組んでいる。教務主任と共に各部長(リー
ダー)と話し合いを持ち、長期的な見通しを持って取り組んでいくことが必要ではないか。
- (2) 分掌会議(プロジェクト会議)も管理職が関わり進捗状況の把握や指導助言をしていく事も
必要ではないか。さらに、各部長(リーダー)と管理職が個人面談等を実施し参画意識を高め
ていく。
- (3) 参画意識が全教職員に広がっていない。また、職員間のコミュニケーションが不十分であ
る。大規模学校では、全員が集まれないので、教科ごと、学年ごとに分かれて集まる工夫をし
ている。教頭としては、会議等のタイムテーブルをしっかり取る必要がある。

3 指導助言

- (1) 学校参画意識を持つためには①成就感を持っている。②管理職や他の教職員から認められ
る。③学校運営に携わって認められる。④自分の行っている取組の位置づけが分かる。等の条
件が考えられる。そのために、教頭として条件整備をしていく必要がある。
この総括シートには職員が何をどのようにすればよいかを明確に示すことが示され、的を得
ている。
- (2) 職員のモチベーションを向上させるには、目標管理シートを活用して、具体的なミッション
を与える事だと考えている。そして、しっかりと評価をしていくこと。そうすることで感情が
高まっていくと考えている。